

2016年3月11日

【第66回日本電気泳動学会シンポジウムのご案内】

日本電気泳動学会会員の皆様

毎年開催しております春のシンポジウムですが、今年も昨年に引き続き北里大学理学部の小寺義男先生に主催していただき、第13回北里疾患プロテオーム研究会との共同で開催することとなりました（平成28年度の行事として開催いたします）。開催日程、プログラムは下記のとおりです。万障繰り合わせの上、ご参会くださいますようお願い申し上げます。

第13回北里疾患プロテオーム研究会

（平成27年度北里大学共同研究（AKPS）振興資金支援事業）

第66回日本電気泳動学会シンポジウム

日 時 平成28年3月25日（金）13:00～18:00
場 所 北里大学相模原キャンパス L2 号館 410 号室
参加申込 不要（参加費無料）
主 催 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター
共 催 日本電気泳動学会
後 援 日本プロテオーム学会，国際タンパク質化学構造解析・プロテオミクス学会

プログラム

開会の挨拶 [13:00-13:05] 北里大学理学部 小寺 義男
日本電気泳動学会次期会長挨拶 [13:05-13:10] 北里大学理学部 大石 正道

北里大学におけるプロテオミクス研究 [13:10-14:10]

1. 「腫瘍関連自己抗体の検出に関する研究」 医療衛生学部 鉢村 和男
2. 「がん悪性化に関わるチロシンキナーゼ基質群の同定」 医学部 堺 隆一

招待講演 Part 1 [14:20-15:40]

1. 「卵巣明細胞腺癌の悪性化機構の解明を目指したリン酸化プロテオーム解析」

横浜市立大学先端医科学研究センター 木村 鮎子

2. 「極微量プロテオーム解析手法の開発～1細胞プロテオーム解析への挑戦～」

京都大学大学院薬学研究科 若林 真樹

招待講演 Part 2 [15:50-17:10]

3. 「がんのコンパニオン診断と分子標的治療」

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 谷 洋一

4. 「ヒト・インビトロプロテオームの構築とその利用」

産業技術総合研究所 五島 直樹

特別講演 [17:15-17:50]

「電気泳動と質量分析で どこまで疾患病態に迫れるか? ～過去の事例から～」

横浜市立大学先端医科学研究センター 戸田 年総

閉会の挨拶 [17:50-18:00]

北里大学医療衛生学部 佐藤雄一

会終了後に隣の建物にて情報交換会を開催いたします。皆様、是非ご参加ください。

お問合せ 北里大学理学部 小寺義男 (koderam@kitasato-u.ac.jp)

(アドレスをコピー&ペーストする場合は*を@に変更してください)

企業会員製品情報



MultiNA DNA/RNA分析用
マイクロチップ電気泳動装置

ゲル電気泳動の手間と目視判定を解消!

- わずか3ステップで最大108検体まで全自動分析
- 繰返し使用可能なマイクロチップで実現した低い分析コスト
- 検体サイズに適した試薬キットによる高い分離能と再現性
- 蛍光検出を用いた 高感度検出-----エチジウムブロマイド不使用
- 電子化されたデータのため 管理が容易-----異なる分析日・多施設間比較が簡単



MultiNA サイト <http://www.an.shimadzu.co.jp/bio/mce/multina/index.htm>

株式会社 島津製作所 分析計測事業部 <http://www.an.shimadzu.co.jp/>

日本電気泳動学会企業会員

アドバンテック東洋（株）	（株）エービーサイエックス	癸巳化成（株）
コスモ・バイオ（株）	（株）島津製作所	シャープ(株)
ナカライテスク（株）	（株）ナード研究所	日本エイドー（株）
バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)	（株）ヘレナ研究所	和光純薬工業（株）
(株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン		

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局（secretariat@jes1950.jp）宛にお願いいたします。